

製品名: GFAP (9A2) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03339**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	GFAP
別名	GFAP; FLJ45472; cb345; ALXDRD
遺伝子 ID	2670
SwissProt ID	P14136
免疫原	ヒト GFAP の合成ペプチド

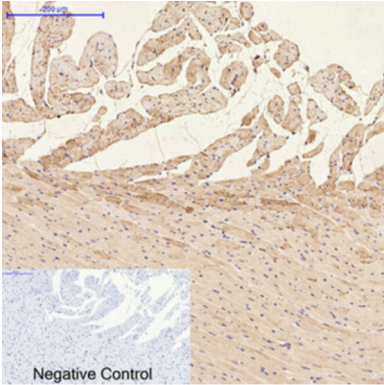
背景

GFAP は、アストロサイト由来の頭蓋内および脊髄内腫瘍のマーカーとして一般的に用いられています。さらに、GFAP 中間径フィラメントは、末梢神経系のミエリン非形成シュワン細胞にも存在します。

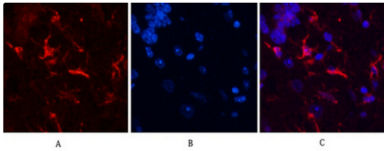
研究分野

神経科学

画像データ



GFAP (9A2) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



GFAP 抗体(5C8)(赤)および DAPI(青)を用いたマウス脳組織中の GFAP(9A2)の免疫蛍光分析。